

複数企業向け太陽光発電事業に対する日本初のプロジェクトファイナンスの組成に参加しました

平成 26 年 1 月 6 日
関西アーバン銀リース株式会社

関西アーバン銀リース株式会社（以下「当社」）は、楽天株式会社（以下「楽天」）の子会社が中心となり組成した、複数企業向け太陽光発電事業に対する日本初のプロジェクトファイナンスに参加しました。

楽天は、本日、100%連結子会社である RS エンパワメント株式会社と株式会社日本エコシステム（以下「日本エコシステム」）、ハンファ Q セルズジャパン株式会社の 3 社が共同で特別目的会社の RNH ソーラー西日本合同会社（以下「RNH ソーラー」）を設立し、楽天トラベル契約施設や企業の倉庫などの屋根を活用した太陽光発電プロジェクトを開始することを発表しました。

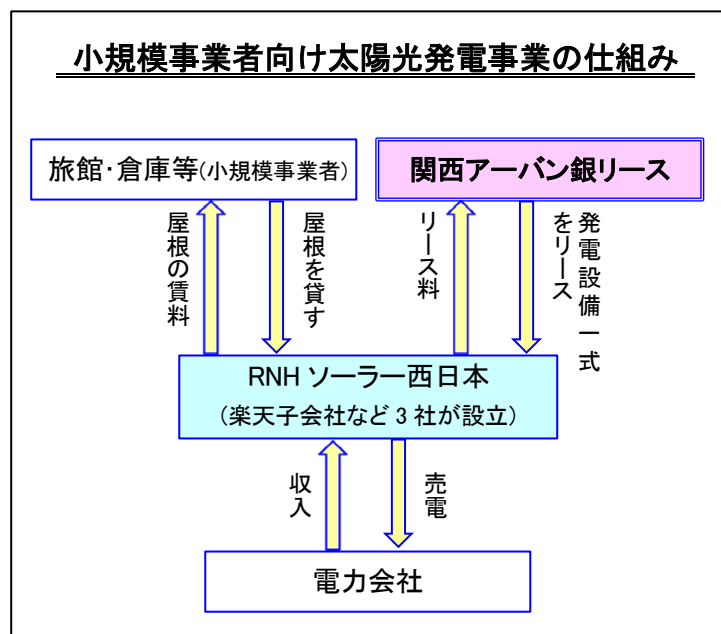
RNH ソーラーは、西日本エリアを中心に、屋根の賃借契約に基づいて、3 メガワット程度の太陽光発電パネルを設置、発電する事業のためのプロジェクトファイナンスを組成し、当社は RNH ソーラーと太陽光発電事業に必要な資金に関する契約を締結しました。

なお、本プロジェクトファイナンスは、同一企業のグループ関連施設を主な対象としたものとは異なって、100 件程度の複数企業などとの屋根賃借契約に基づく太陽光発電プロ

ジェクトを対象とした、国内初（注 1）の取り組みとなり、当社が太陽光発電事業に必要な設備のリースを行い、日本エコシステムが設備の設置工事と運用・保守を、楽天がアセットマネジメントなどをそれぞれ行うものです。

当社は、今後もお客さまの多彩なニーズにお応えし、リース業務を通じ、地域社会に貢献できるサービスを提供してまいります。

以上



注 1：現時点で公表された案件のみを対象とした楽天の調査による